

サンド目地

舗装用レンガ目地材
(掃込み目地材)

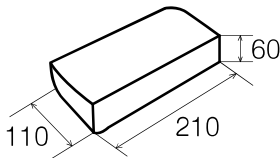
荷 姿



25kg紙袋

標準使用量

レンガサイズ(単位:mm)



目地幅:2mm

約10m²/袋

目地幅:3mm

約7m²/袋

目地幅:4mm

約5m²/袋

1m³=62.5袋

ユニオンサンド目地は、公園内外の整備や、舗道のインターロッキング・舗道レンガ・舗石等の施工に供する専用の化粧目地材です。

厳選された原料をベースに特殊硬化材を配合していますので、目地詰め作業が効率良くでき自硬性（目地詰め→水の散布→吸水→硬化）タイプですので美観と安全性に役立ち、目地砂の流出や雑草等の防止ができ目地の化粧保護として役立ちます。

特 長

1. 目地詰め作業が効率よくでき合理化につながります。
2. 施工後の雨水や強風による目地材の流出がありません。
3. 透水性があり、路面に水が溜まりにくくなります。
4. 目地部分の砂の流出が防止でき窪みが出来ずハイヒール・車イス等での事故や危険性の防止に効果が有ります。
5. 特殊樹脂配合により硬化後、雑草が生えにくくなります。

適用資材

インターロッキング、舗道用レンガ、舗石、石材、庭石 等

色 調



USM A



USM B

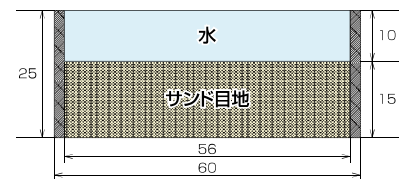
試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

1. 透水試験

高さ25mm直径56mmの円形枠に深さ15mmまでサンド目地を詰めて28日間標準養生を行った。養生終了後、サンド目地表面に高さ10mm(25m²)の水を注ぎ、サンド目地表面から水が引くまでの時間の測定を行った。

| 試験番号 | No.1 | No.2 | No.3 | 平均 |
|-------|------|------|------|-------|
| 時間(秒) | 150 | 130 | 100 | 126.3 |



2. 凝結試験 (JIS R 5201)

| | | |
|---------|----|-------|
| 凝結(時一分) | 始発 | 2-01 |
| | 終結 | 20-00 |



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

施工手順

サンド目地は以下のような部位には施工出来ません。

- | | |
|------------------|--------------------|
| a. 水引き、水はけが悪いところ | d. 下地に防水処理をしているところ |
| b. 常時ブラシ掛けをすること | e. 目地強度を必要とするところ |
| c. 車が通行すること | f. 乾燥しないところ |



①下地の転圧



②目地詰め



③はき込み



④転圧による目地詰め



⑤表面の清掃



⑥散水

1. 下地の点検

施工前には下地がよく転圧及び均一にしてある事を確認して下さい。
施工面(レンガ及び石材等の表面)が乾燥している事を確認して下さい。

2. 目地詰め

サンド目地をあげ、スコップ等を使用して薬剤が分散するように数回切り混ぜて下さい。
薬剤が偏ったまま施工すると、硬化不良の原因になります。
切り混ぜた後、スコップ等を使用して、施工面(目地部分)にサンド目地を均等になる様、
配置して下さい。この時、サンド目地が飛散しないように気をつけて下さい。

3. はき込み

配置したサンド目地をホウキや水切り等を使用して目地部分に均一な厚さになる様にはき込んで下さい。
補修・改修工事の場合、はき込むサンド目地の厚さは15mm以上として下さい。(サンド目地の量が少ない場合は硬化不良の原因となります。)

4. 転圧機による目地詰め

転圧機にて振動を与えながら締め固めて下さい。締め固めていくと、はき込んだサンド目地が沈みますので、サンド目地を適宜はき込んで均一になるよう調整して下さい。

5. 清掃

目地詰め作業後、施工面の表面に残ったサンド目地をホウキや水切りなどを使用してきれいに取り除いて下さい。

6. 散水

清掃後、ジョウロ又は噴霧器等を使用して施工面全面に均一に散水を行って下さい。この時、目地部分のサンド目地が飛散しないように注意して散水を行って下さい。
散水後20～30分程度放置した後、再度散水を3回程度繰り返して下さい。
※水圧の高い器具は使用しないで下さい。

7. 養生

開放まで夏季1日以上、冬期2日以上養生を行って下さい。
※冬期、日陰になる場所等は、2日経過しても固化していない場合があります。目地部分の表面が乾燥し、押しでも凹まなくなるまで養生を行って下さい。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

1. 風の強い日は施工しないで下さい。
2. タイル・舗石・インターロッキングレンガ等が湿っている場合は使用しないで下さい。
3. 雨や雪が降っている時、または降ると予想される場合は使用しないで下さい。
4. 寒冷期、気温が5℃以下及び5℃以下になると予想される場合、施工は行わないで下さい。
5. 施工後、風雨時には、シート掛け等十分な養生を行って下さい。



サンド目地は安全に正しくお使い下さい。



EMS
JIS Q 14001
ISO 14001
JSAE522



CM001

ISO 14001取得企業

SDS等は別途ご請求下さい

20171120

プレミックスモルタルの総合開発メーカー

二瀬窯業株式会社

<http://www.futaseyogyo.co.jp/>

本社・工場 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

関東工場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

福岡営業所 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル2F
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル2F
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325